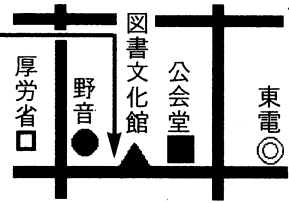


5・5 (日)

◆集合 日比谷公園 西幸門

◆午後 4時45分出発

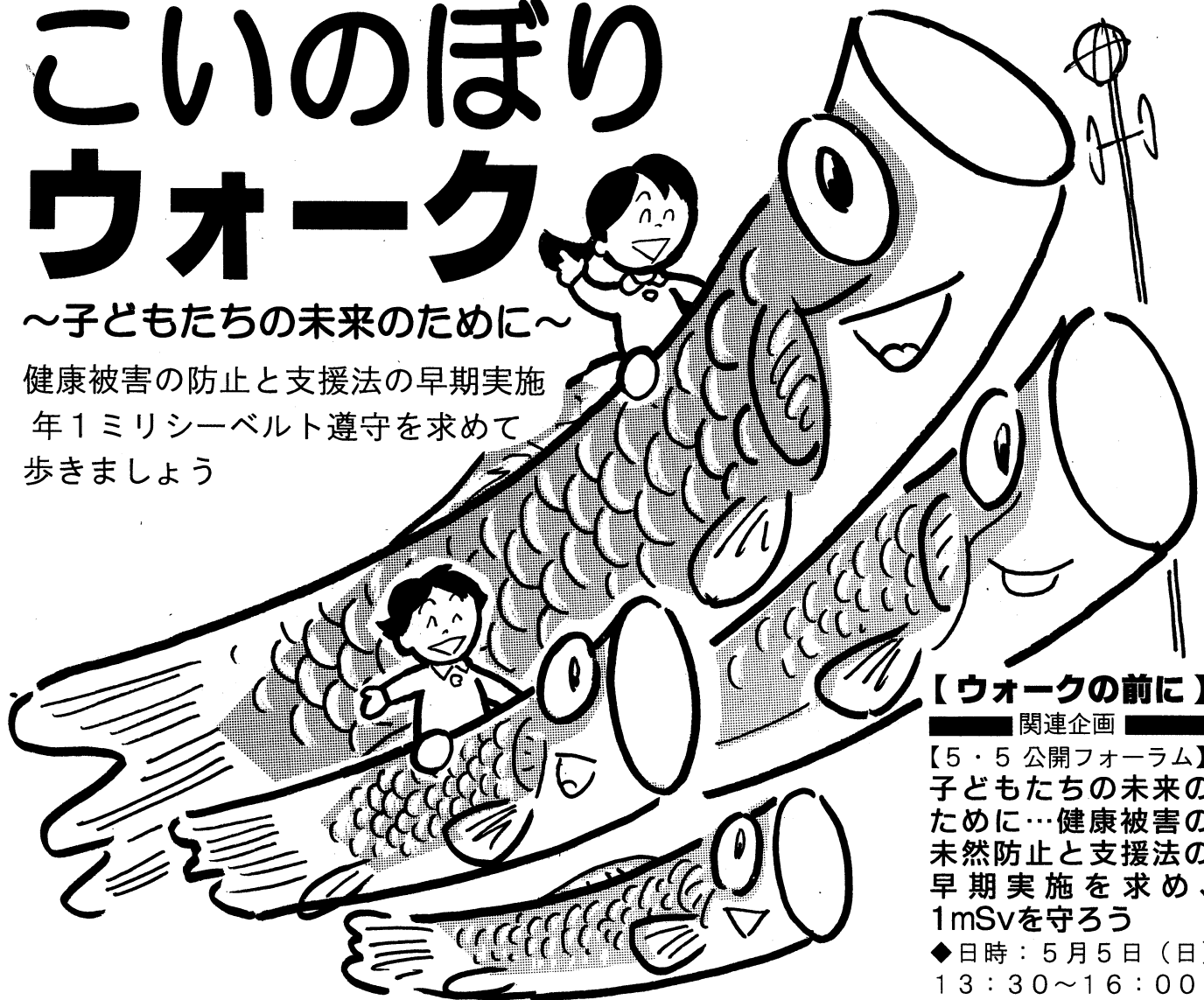
◎コース：中幸門—経済産業省—文部科学省
—新橋駅—東電前—日比谷公園西幸門で解散



こいのぼり ウォーク

～子どもたちの未来のために～

健康被害の防止と支援法の早期実施
年1ミリシーベルト遵守を求めて
歩きましょう



【ウォークの前に】

関連企画

【5・5 公開フォーラム】
子どもたちの未来の
ために…健康被害の
未然防止と支援法の
早期実施を求め、
1mSvを守ろう

◆日時：5月5日（日）
13：30～16：00

◆場所：日比谷コンベン
ションホール（日比谷公
園内 日比谷図書文化館）

◆講演とパネルディスカ
ッション（予定）：

◆参加費：700円

◆主催：放射線被ばくと
健康管理のあり方に関す
る市民・専門家委員会

※問い合わせ先：国際環
境NGO FoE Japan

事故から3回目の子どもの日、子どもたちの未来のために、歩きましょう！
福島県では、原発周辺13市町村の子どもたち3万8114人中、甲状腺がん
3人が見つかり、7人に甲状腺がんの疑いが生じています。

福島県に限らず、幅広い地域での健診の拡大と、検査項目の充実が求められ
ています。また、子ども・被災者支援法が策定されてから、10ヶ月が経ちます
が、いまだに実現していません。早期の実施が必要です

公衆の被ばく限度は、国際的にも国内的にも年1ミリシーベルトとされてき
ました。この基準を緩める動きに反対します。

健康被害の防止、支援法の早期実施、年1ミリシーベルトの遵守を求めて歩
きましょう。

◆呼びかけ：FoE Japan、福島老朽原発を考える会、プルトニウムなんていらぬよ！東京、福島
原発事故緊急会議、那須野が原の放射能汚染を考える住民の会、放射能から子どもを守ろう関東ネ
ット、パルシステム生活協同組合連合、子どもたちを放射能から守るみやぎネットワーク

※問い合わせ先 / 国際環境NGO FoE Japan 〒171-0014 豊島区池袋3-30-22-203 ◎当日 090-8116-7155
tel:03-6907-7217 (平日10:00～18:00) fax:03-6907-7219 E-mail:finance@foejapan.org

イラスト 高木 章次